



No.223

2024年3月15日

発行者：治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟

愛知県本部

461-0004 名古屋市

東区葵1-22-26

愛知民主会館内

Tel:090-9175-9598

Fax:0564-79-0561

メール；

qdcso14344

@yahoo.co.jp

私たちの運動の基本

- ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために
- 一、治安維持法体制の復活に反対する
- 一、国は戦前の治安維持法が人道に反する悪法であったことを認めること
- 一、国は治安維持法の犠牲者に謝罪と補償をおこなうこと

知多支部が上映会を開催

2月24日、知多支部が2会場で開催『時代を撃て・多喜二』の上映会を開催。66名参加。2名が国賠同盟に入会。知多支部では『わが青春つきるとも 伊藤千代子の生涯』を2022年5月15日に378名の参加で成功させて以来、治安維持法犠牲者をテーマとした



上映会を4回開催してきました。昨年の県本部定期総会で『わが青春つきるとも 伊藤千代子の生涯』を始め

とする上映運動に積極的に取り組むことが方針として決議され、視聴覚文化を通して、治安維持法犠牲者たちの不屈の闘いを多くの人たちに知ってもらい、国賠運動を前進させ、『再び戦争と暗黒政治を許さない』世論を多数派にしていこうと決めました。知多支部に



習い、各支部で『わが青春つきるとも 伊藤千代子の生涯』の第3次上映運動を成功させましょう。

■県同盟の現勢

3月1日 767名

【入会者】

知多支部 2名

【退会者】

南東支部 4名

『瀬戸支部』の誕生

瀬戸市は、将棋の天才『藤井聡太』出身の町として全国に知られていますが、瀬戸物という言葉があるように、古来、焼き物の町として発展してきました。

その瀬戸市に愛知県下11番目の支部が誕生したのは、現支部長の水野和男さんが、映画『わが青春つきるとも

伊藤千代子の生涯』を名古屋の名演小劇場で鑑賞され、この映画を地元の瀬戸市でもぜひ上映したいの思いがスタートでした。相談を受けた県本部事務局の若山は、映画上映に向けて学習会を提案。

2022年5月25日、瀬戸市の共産党事務所『伊藤千代子の時代と現代』と

いうテーマで一時間ほど学習会を開催。そのあと映画上映にむけての具体化が話し合われました。産業観光・市民交流の拠点施設である『瀬戸蔵』で上映会を開催

することに決め、実行委員会をつくり広く参加者を募ることを決めました。

そして会場を借りるのに地元の団体には会場費の優遇があることから『治安維持法国賠同盟瀬戸支部』として申し込み、日本共産党創立百周年の2022年7月15日付で中央本部に支部設立届けを提出。『再び戦争と暗黒政治を許すな』と染め抜かれた支部旗が中央本部から届きました。

そして9月17日の上映会

には近隣からの参加者も含めて169人の参加者がありました。翌年の2023年6月4日には『DVD視聴と交流のつどい』を開催。『燃やし続けた炎』と国賠同盟全国女性交流集会における田村副委員長

の記念講演を視聴し交流を深めました。

2023年8月22日にはマイクロバスをチャーターして14名で伊藤千代子の故郷『諏訪』をおとづれ、顕彰碑に花を捧げ『再び戦争と暗黒政治を許さない』決意

再び戦争と暗黒政治を許すな!

治安維持法国賠同盟

瀬戸支部

をあらためて固めあいました。瀬戸支部は愛知県で最も小の支部ですが、人口1万7千人余の瀬戸市で、国賠同盟の旗を掲げ、戦争反対の声を大きくしていきたいと考えています。

憲法施行77周年記念市民のつどい

「憲法とつむぐ未来」

日程…5月3日

(金・祝) 13時～16時

(12時開場)

会場…名古屋市公会堂

(鶴舞公園内)

主催…愛知憲法会議

憲法施行77周年記念市民のつどい

憲法とつむぐ未来

第1部「講談」
神田 香織
日本共産党連合加盟、講談協会会員
「はだしのゲン」

第2部「講演」
齋藤 幸平
東京大学大学院総合文化研究科准教授
「奪い合いの経済から分かち合う未来へ」

第1部 《講談》

神田香織さん（日本演芸家連合加盟、講談協会会員）

演目 「はだしのゲン」

第2部 《講演》

齋藤幸平さん（東京大学大学院総合文化研究科准教授）

「奪い合いの経済から分かち合う未来へ」

参加費

全席自由

一般 1300円

中高大生・障がい者・年金生活者900円、

Web視聴 900円

※チケットはチケットぴあで扱い予定です。

問い合わせ

愛知憲法会議（080）

3633・9086

2024年

国賠同盟の

国会議員請願

日程決まる

今年の国会議員請願は5月15日（水）に決まりました。

国賠同盟の各支部の目標をやり遂げ、署名をもって、大勢の国会議員に紹介議員になってもらい請願を実現しましょう。



治安維持法と現代

国会議員請願活用号近日発売

2024春季号

《巻頭記事》

治安維持法成立100年

○渡辺治インタビュー

○前川喜平・戦後教育行政と「新しい戦前」

○治安維持法下の歌人渡辺順三

○「小〇の旗」を掲げて勝利した三閉伊一揆170年

《国会議員請願活用》

○請願賛同議員一挙掲載

《治安維持法弾圧―抵抗と闘いの群像》

○弁護士資格剝奪に屈せず闘った近内金光

《今号の学習テーマ》

○「政治とカネ」自民党金権腐敗の構造を暴く

○「維新の会」をどう見るか―その実態、本質、そして未来

○ダダカンスケ（山本忠平・29歳獄死）の生涯と松田解子

○柳河瀬精氏の遺したもの

―戦後を支配し続ける特高官僚を暴く

《その他》

エッセイ・会員発言報告・同盟活動コーナーなど記事満載

《研究報告》

○治安維持法下の東北のたかい―その今日的意義

定価 千円です

「日本共産党の百年」

1922～2022

愛知県党の歩み

発行／日本共産党愛知県委員会

（収録文献）「わが地方の日本共産党史―愛知県」（日本共産党中央委員会発行「前進」1984年9月号 所収）
「続 愛知日本共産党物語」（「愛知民報」2020年9月6日号～23年9月17日号掲載）

「わが地方の

日本共産党史―愛知県」

「続 愛知日本共産党物語」

タブロイド判36頁建で

500円で販売中です。

お求めは共産党各地区

委員会どうぞ